

# 癌化学療法レジメン登録票

2008年4月1日 登録

削除

申請医師名 久居 弘幸

レジメン名

mFOLFOX6＋アバスチン

対象癌腫	診療科	実施区分	使用区分
大腸癌	消化器科	<input checked="" type="checkbox"/> 外来 <input checked="" type="checkbox"/> 入院	<input checked="" type="checkbox"/> 日常診療 <input type="checkbox"/> 自主研究 <input type="checkbox"/> 市販後臨床試験 <input type="checkbox"/> 治験

	抗癌剤名	投与量	投与法	投与時間	投与日 (day1、d8など)
1	アバスチン	5or10mg/kg	DIV	90⇒60分	day1
2	エルプラット	85mg/m <sup>2</sup>	DIV	120分	day1
3	アイソボリン(レボホリナート)	200mg/m <sup>2</sup>	DIV	120分	day1
4	5-FU	400mg/m <sup>2</sup>	IV	ゆっくり	day1
5	5-FU	2400mg/m <sup>2</sup>	持続点滴 静注	46時間	day1 (→2)

1クールの間

14日

総コース数

PDまで

## 投与スケジュール

Rp	薬剤名	投与量	投与時間	day1	day2	day3
1	アバスチン 生食	5or10mg/kg 100mL	DIV 90⇒60分	●		
2	カイトリル デキサート	3.0mg 9.9mg	DIV	●		
3	デカドロン	8mg	内服 1日1回		●	●
4	アイソボリン 5%Glu	200mg/m <sup>2</sup> 250mL	DIV 120分	●		
5	エルプラット 5%Glu	85mg/m <sup>2</sup> 250mL	DIV 120分	●		
6	5-FU	400mg/m <sup>2</sup>	IV ゆっくり	●		
7	5-FU 生食or5%Glu	2400mg/m <sup>2</sup> 薬局で調節	持続点滴静注 46時間	●	⇒	

\*RP2のカイトリルは他の5-HT薬に変更可能

\*RP5はRP4と同時に投与開始

アバスチン: 初回90分、忍容性が良ければ2回目60分 3回目以降30分の時間短縮可能